

金沢区制 70 周年記念事業に対する寄付の呼びかけについて

趣旨

前の金沢区庁舎・公会堂は、昭和 46 年に業務を開始し、四十数年の時を経て区庁舎は建て替えが終わり、引き続き金沢区制 70 周年を迎える平成 30 年度には新公会堂が完成します。区民としては心待ちにしているところです。

我々の生活・活動の舞台である金沢区は、鎌倉時代からの歴史・伝統を有し、音楽を含めた様々な文化を大切にしている地域です。

そこで、新しく完成する公会堂には、我々区民が使うことのできる楽器としてコンサートグランドピアノを寄贈したいと考えています。

新公会堂は区民文化センターレベルの音響効果を有しており、世界的にも有名な最高レベルのピアノ（想定スタインウェイ）を導入することにより、未来を担う金沢区の子どもの夢を与えることができ、著名な音楽家による演奏会の開催ができます。

さらに、金沢まつりにおける打ち上げ花火の増発等（例年 3,500 発を 4,000 発に）も行い、区民の皆さまとともに金沢区制 70 周年を盛り上げていきたいと考えています。

つきましては、こうした趣旨をご理解いただき、この活動へご協賛をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

寄付目標額 3,000 万円

平成 29 年 10 月 2 日

金沢区制 70 周年を区民協働で彩る実行委員会

委員長	横井 正巳
副委員長	増田 一行
副委員長	興津 昭夫
副委員長	布留川 信行
副委員長	松村 洋一
副委員長	片桐 為義
副委員長	橘川 和夫